

平成20年度前期 社会性形成科目群(ウェルネス総合演習)の 授業評価アンケート結果の通知について

全学共通教育センター長 佐野勝徳

諸般の事情により通知が遅くなりましたが、平成20年7月に実施しました全学共通教育の学生による授業評価アンケートの結果がまとまりましたので、ここにお知らせします。アンケートの実施にあたってご協力賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回お知らせする内容は、次の3種類です。

- 1) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価」
- 2) それらの結果を全体と比較したグラフ
- 3) ウェルネス総合演習全体のアンケート結果

ご覧いただくと判りますように、今回の授業評価アンケート結果の通知にあたりましては、授業評価アンケート結果のみならず、受講状況や成績評価も併せて通知するとともに、それらを全体と比較ができるように配慮しました。これは、アンケート結果をできるだけ多角的・総合的な視点から把握していただき、今後の授業改善に役立てていただきたいと考えたからです。授業評価アンケート結果や受講・成績評価状況についての総評については、次のページをご覧ください。

大学教育に関しては教育目的・目標の明確化やその到達度、さらに教育(授業)方法の改善や成績評価の適正化が強く求められています。こうした状況の下で、「学生の多様な個性を尊重し、人間性に富む人格の形成を促す教育」を教育理念に掲げる徳島大学全学共通教育においても、教養教育として質的・量的にさらに充実した授業の提供を目指しているところです。各授業担当者におかれましては、今回のアンケート結果の通知にあたってこうした状況を斟酌いただくとともに、今後とも全学共通教育の実施にあたってご協力賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

成績評価について今回はGPC*を用いましたが、授業科目間のみならず、授業担当者間でも大きなばらつきがみられます。シラバスの中で成績評価について明確にさせていただくなど改善が図られつつあると考えていますが、今後、全学共通教育センターとしては併せて成績評価の指針についても検討していく所存です。

※ GP(Grade Point)は単位取得者ごとにその $GP = (\text{評点} - 50) / 10$ を計算した数字〔例:評点が75点の場合には $(75 - 50) / 10 = 2.5$ 〕。ただし、60点未満は0点とする。GPCは、授業科目(クラス)ごとのGPの総和を総受講者数もしくは単位取得者数で除したもの(GPのクラス平均値)。

また、学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価については、授業改善の一環として、科目別に全学共通教育FDやウェブ上で順次公表していく予定であります。この点についてもご意見があれば、教育支援係までご連絡いただければ幸いです。

平成20年度前期 社会性形成科目群(ウエルネス総合演習)の 授業評価アンケート結果の見方と総評

全学共通教育センター長 佐野勝徳

- 1) 平成20年度前期のウエルネス総合演習の総授業数(成績提出により計数)は11で、アンケートが実施された授業数は10、実施率は90.9%でした。
- 2) 授業評価アンケート結果の中段にある「アンケート結果表」は上段左に記載してある質問項目に対する学生の回答の度数分布表です。「未」は無回答あるいは記入ミスと思われる回答の数です。
項目1~3の平均値は「学生自身に対する評価」の平均値、項目4~10の平均値は「教員に対する評価」、そして項目11~13の平均値は「中間アンケートの改善」の平均値です。なお、上段右はアンケートの回答数をグラフにしたものです。
- 3) 下段左の「受講者数・GPの概要」「評点・GP(成績)の分布」は教育支援系のシステムにあるデータをもとに作成したものです。
- 4) 2枚目は、全体の平均と当該授業の値をグラフに示し、比較したものです。なお、学生の教員に対する評価(項目4~10の平均)の諸設問は、「学生が選ぶ優れた授業」選考のために用いられ、その結果、荒木 秀夫 先生が表彰されました。敬意を表します。FDでの報告や授業参観などの要請にお応え頂ければ幸いです。
- 5) 「自由記述」については、今回から別途お送りいたします。授業計画の参考にしていただきたいと思います。

平成20年度前期成績評価および授業評価アンケート結果(全体集計)

社会性形成科目群(ウエルネス)

学生による授業評価アンケート結果(質問項目は別紙に掲載)

	受講者総数 (人)	単位取得率 (%)	全受講者の GPC	欠席者を除く GPC		項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	
講義(50人未満)	34.4	81.1	2.89	3.42	講義(50人未満)	4.4	4.2	3.9	4.1	4.5	4.2	4.2	4.3	4.0	4.3	3.3	3.3	3.3	
講義(100人未満)	58.7	97.2	3.05	3.08	講義(100人未満)	4.4	4.1	3.7	3.9	4.3	4.1	4.1	4.2	3.8	4.1	3.1	3.4	3.4	
全体【平均】	47.6	89.9	2.98	3.40	全体【平均】	4.4	4.1	3.8	4.0	4.4	4.1	4.2	4.2	3.9	4.2	3.2	3.4	3.4	

質問項目

【自分自身に対する評価】

1 この授業における欠席は何回でしたか。[出席状況]

[5:0回, 4:1~2回, 3:3~4回, 2:5~6回, 1:7回以上]

2 この授業に対するあなたの受講態度(熱意)を評価してください。

[受講態度・熱意]

良い[5 4 3 2 1]悪い

3 自分の学力到達度に満足していますか。[到達度についての満足度]

満足している[5 4 3 2 1]満足していない

【教員に対する評価】

4 シラバスに記載されている目的が授業で達成されていたと思いますか。

[授業目的の達成度]

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

5 教員の熱意を感じましたか。[教員の熱意]

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

6 話し方や説明の仕方は、分かりやすかったですか。[説明の上手さ・発声の明瞭さ]

分かりやすかった[5 4 3 2 1]分かりにくかった

7 設備や用具は十分に整っていましたか。[設備・用具の充足]

見やすかった[5 4 3 2 1]見にくかった

8 安全性に対する教員のは配慮は十分でしたか。[安全性への配慮]

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

9 教員は一方的な説明だけでなく、質問、発言、発表など学生の積極的な参加を

促しましたか。[授業参加の促進]

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

10 総合的にみて、あなたはこの授業に満足していますか。[総合評価]

満足している[5 4 3 2 1]満足していない

【中間アンケートについて】

11 中間アンケート結果についての教員の説明は、満足のいくものでしたか。

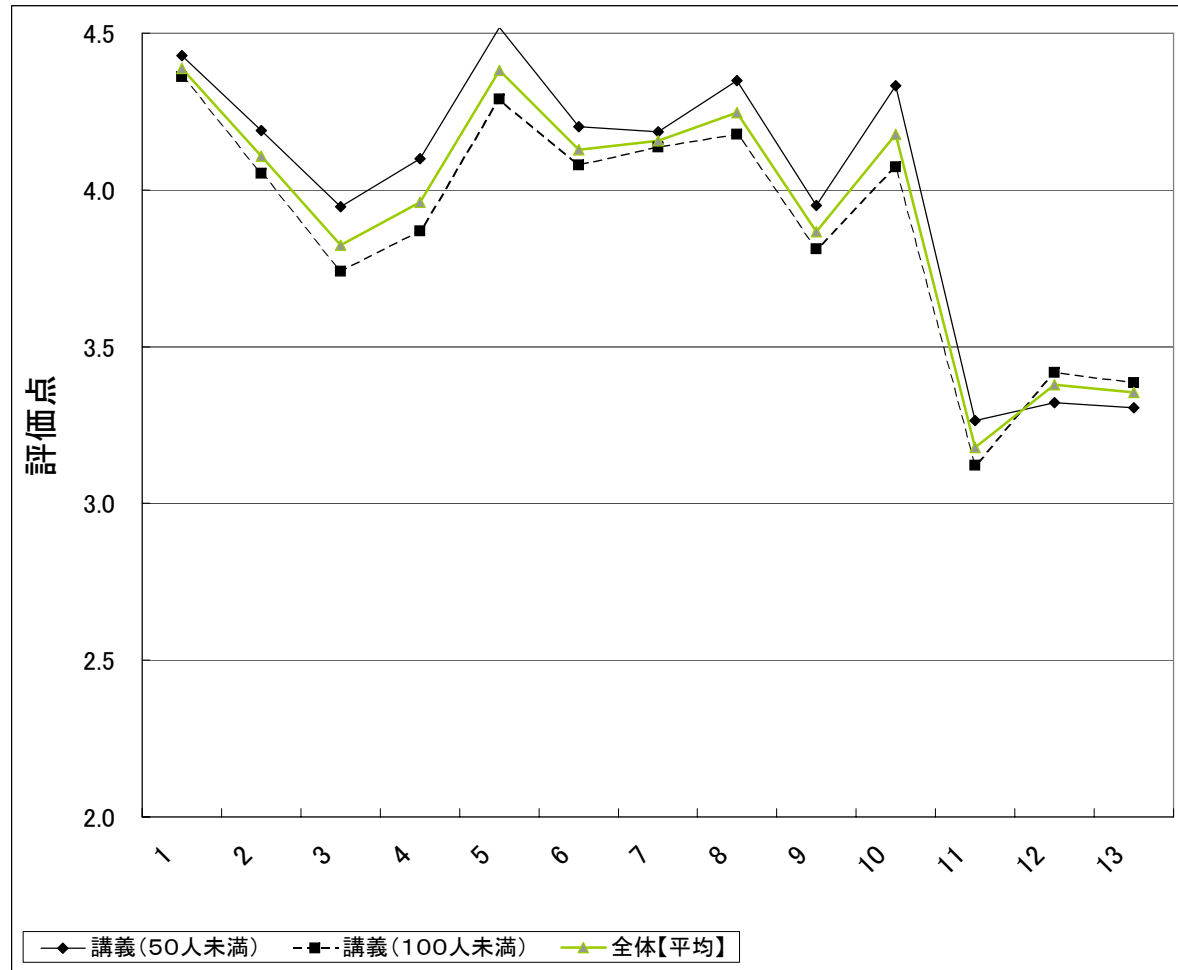
そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

12 中間アンケート以降、授業方法は改善されましたか。

改善された[5 4 3 2 1]改善されなかった

13 中間アンケートは授業改善に効果的だと思いますか。

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない



平成 20 年度前期 社会性形成科目群(共創型学習・ヒューマンコミュニケーション)の 授業評価アンケート結果の通知について

全学共通教育センター長 佐野勝徳

諸般の事情により通知が遅くなりましたが、平成20年7月に実施しました全学共通教育の学生による授業評価アンケートの結果がまとまりましたので、ここにお知らせします。アンケートの実施にあたってご協力賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回お知らせする内容は、次の3種類です。

- 1) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価」
- 2) それらの結果を全体と比較したグラフ
- 3) 社会性形成科目群全体のアンケート結果

ご覧いただくと判りますように、今回の授業評価アンケート結果の通知にあたりましては、授業評価アンケート結果のみならず、受講状況や成績評価も併せて通知するとともに、それらを全体と比較ができるように配慮しました。これは、アンケート結果をできるだけ多角的・総合的な視点から把握していただき、今後の授業改善に役立てていただきたいと考えたからです。授業評価アンケート結果や受講・成績評価状況についての総評については、次のページをご覧ください。

大学教育に関しては教育目的・目標の明確化やその到達度、さらに教育(授業)方法の改善や成績評価の適正化が強く求められています。こうした状況の下で、「学生の多様な個性を尊重し、人間性に富む人格の形成を促す教育」を教育理念に掲げる徳島大学全学共通教育においても、教養教育として質的・量的にさらに充実した授業の提供を目指しているところです。各授業担当者におかれましては、今回のアンケート結果の通知にあたってこうした状況を斟酌いただくとともに、今後とも全学共通教育の実施にあたってご協力賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

成績評価について今回はGPC*を用いましたが、授業科目間のみならず、授業担当者間でも大きなばらつきがみられます。シラバスの中で成績評価について明確にさせていただくなど改善が図られつつあると考えていますが、今後、全学共通教育センターとしては併せて成績評価の指針についても検討していく所存です。

※ GP (Grade Point) は単位取得者ごとにその $GP = (\text{評点} - 50) / 10$ を計算した数字 [例: 評点が 75 点の場合には $(75 - 50) / 10 = 2.5$]。ただし、60 点未満は 0 点とする。GPC は、授業科目(クラス)ごとの GP の総和を総受講者数もしくは単位取得者数で除したもの (GP のクラス平均値)。

また、学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価については、授業改善の一環として、科目別に全学共通教育FDやウェブ上で順次公表していく予定であります。この点についてもご意見があれば、教育支援係までご連絡いただければ幸いです。

平成20年度前期 社会性形成科目群(共創型学習・ヒューマンコミュニケーション)の 授業評価アンケート結果の見方と総評

全学共通教育センター長 佐野勝徳

- 1) 平成20年度前期の社会性形成科目群(共創型学習・ヒューマンコミュニケーション)の総授業数(成績提出により計数)は15で、アンケートが実施された授業数は13、実施率は86.7%でした。
- 2) 授業評価アンケート結果の中段にある「アンケート結果表」は上段左に記載してある質問項目に対する学生の回答の度数分布表です。「未」は無回答あるいは記入ミスと思われる回答の数です。
項目1~4の平均値は「学生自身に対する評価」の平均値、項目5~11の平均値は「教員に対する評価」、そして項目12~14の平均値は「中間アンケートの改善」の平均値です。なお、上段右はアンケートの回答数をグラフにしたものです。
- 3) 下段左の「受講者数・GPの概要」「評点・GP(成績)の分布」は教育支援系のシステムにあるデータをもとに作成したものです。
- 4) 2枚目は、全体の平均と当該授業の値をグラフに示し、比較したものです。なお、学生の教員に対する評価(項目5~11の平均)の諸設問は、「学生が選ぶ優れた授業」選考のために用いられ、その結果、以下の先生方が表彰されました。敬意を表します。FDでの報告や授業参観などの要請にお応え頂ければ幸いです。

佐藤 高則/渡部稔(「つたえること」と「ものづくり」)
寺嶋 吉保/高塚人志/山田進一/長宗雅美/高井恵美(ヒューマンコミュニケーション)
- 5) 「自由記述」については、今回から別途お送りいたします。授業計画の参考にしていただきたいと思います。

平成20年度前期 成績評価および授業評価アンケート結果(全体集計)

社会性形成科目群(共創型学習・ヒューマンコミュニケーション)

学生による授業評価アンケート結果(質問項目は別紙に掲載)

	受講者総数 (人)	単位取得率 (%)	全受講者の GPC	欠席者を除く GPC		項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14
講義(15人未満)	7.9	90.8	3.54	3.66	講義(50人未満)	4.4	3.7	2.7	3.5	4.0	4.3	4.1	4.0	4.3	4.3	3.9	3.5	3.5	3.9
講義(50人未満)	29.0	100.0	3.97	3.97	講義(100人未満)	4.3	4.3	2.1	3.9	4.1	4.2	3.9	3.8	4.2	4.3	3.8	3.1	3.1	3.2
講義(50人以上)	97.0	100.0	3.84	3.84	講義(100人以上)	3.9	3.6	2.6	3.4	3.5	4.1	4.1	3.8	4.3	4.0	3.9	3.3	3.5	3.5
全体【平均】	25.4	94.5	3.69	3.82	全体【平均】	4.3	3.8	2.6	3.6	4.0	4.2	4.1	3.9	4.3	4.2	3.9	3.3	3.4	3.7

質問項目

【自分自身に対する評価】

1 この授業における欠席は何回でしたか。[出席状況]

[5:0回, 4:1~2回, 3:3~4回, 2:5~6回, 1:7回以上]

2 この授業に対するあなたの受講態度(熱意)を評価してください。

[受講態度・熱意]

良い[5 4 3 2 1]悪い

3 予習・復習、課題レポート作成など、この授業に関連して費やした時間の平均は、

1週間あたりどのくらいでしたか。[学習時間]

[5:2時間以上, 4:1時間半程度, 3:1時間程度, 2:30分程度, 1:ほとんどなかった]

4 自分の学力到達度に満足していますか。[到達度についての満足度]

満足している[5 4 3 2 1]満足していない

【教員に対する評価】

5 シラバスに記載されている目的が授業で達成されていたと思いますか。

[授業目的の達成度]

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

6 教員の熱意を感じましたか。[教員の熱意]

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

7 話し方や説明の仕方は、分かりやすかったですか。[説明の上手さ・発声の明瞭さ]

分かりやすかった[5 4 3 2 1]分かりにくかった

8 板書、OHP、スライドなどは見やすかったですか。[視覚的情報のわかりやすさ]

見やすかった[5 4 3 2 1]見にくかった

9 教員は一方的な説明だけでなく、質問、発言、発表など学生の積極的な参加を

促しましたか。[授業参加の促進]

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

10 総合的にみて、あなたはこの授業に満足していますか。[総合評価]

満足している[5 4 3 2 1]満足していない

11 この分野に対する今後の学習意欲はどのくらいですか。[興味・意欲の促進度]

高い[5 4 3 2 1]低い

【中間アンケートについて】

12 中間アンケート結果についての教員の説明は、満足のいくものでしたか。

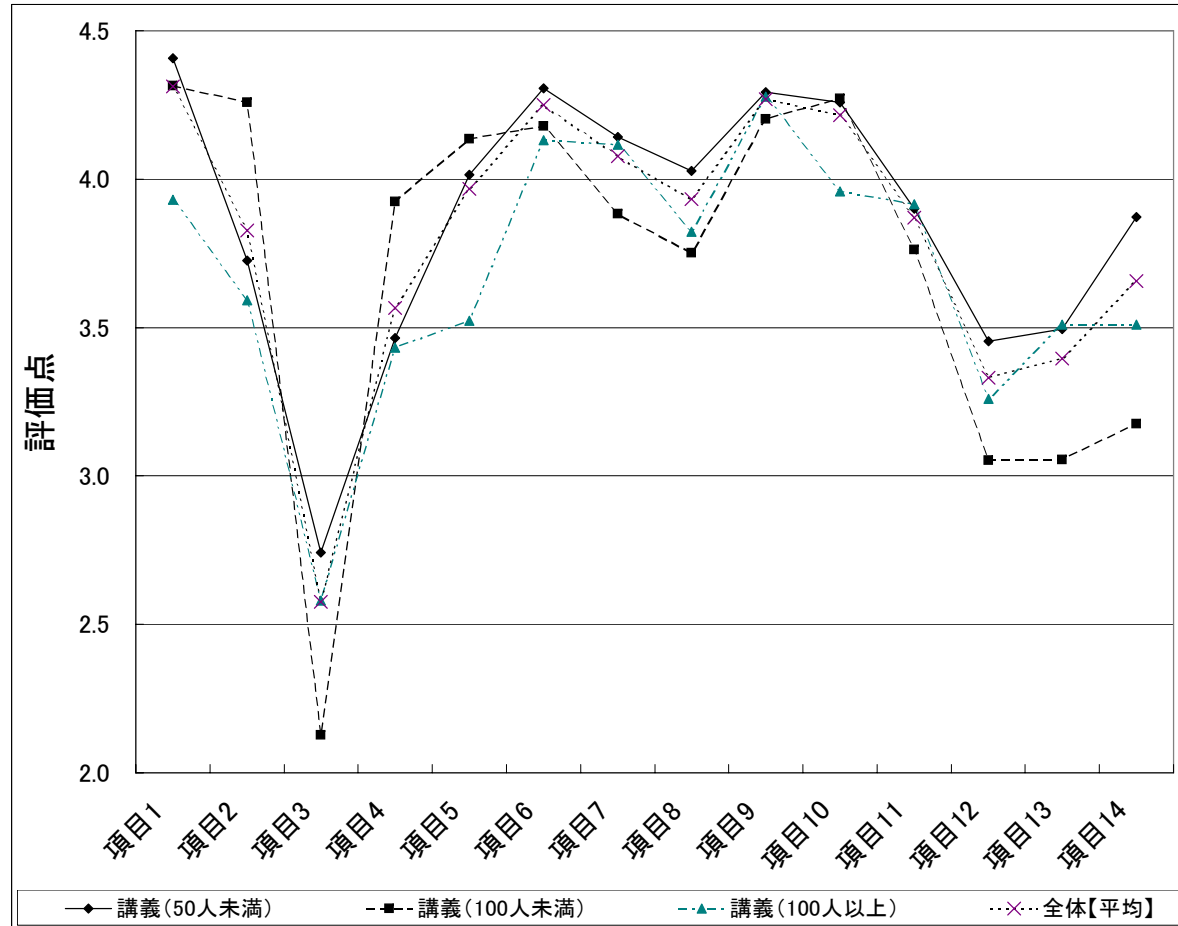
そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

13 中間アンケート以降、授業方法は改善されましたか。

改善された[5 4 3 2 1]改善されなかった

14 中間アンケートは授業改善に効果的だと思いますか。

そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない



平成20年度前期 基礎科目群の授業評価アンケート結果の通知について

全学共通教育センター長 佐野勝徳

諸般の事情により通知が遅くなりましたが、平成20年7月に実施しました全学共通教育の学生による授業評価アンケートの結果がまとまりましたので、ここにお知らせします。アンケートの実施にあたってご協力賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回お知らせする内容は、次の3種類です。

- 1) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価」
- 2) それらの結果を全体と比較したグラフ
- 3) 基礎科目群全体のアンケート結果

ご覧いただくと判りますように、今回の授業評価アンケート結果の通知にあたりましては、授業評価アンケート結果のみならず、受講状況や成績評価も併せて通知するとともに、それらを全体と比較ができるように配慮しました。これは、アンケート結果をできるだけ多角的・総合的な視点から把握していただき、今後の授業改善に役立てていただきたいと考えたからです。授業評価アンケート結果や受講・成績評価状況についての総評については、次のページをご覧ください。

大学教育に関しては教育目的・目標の明確化やその到達度、さらに教育(授業)方法の改善や成績評価の適正化が強く求められています。こうした状況の下で、「学生の多様な個性を尊重し、人間性に富む人格の形成を促す教育」を教育理念に掲げる徳島大学全学共通教育においても、教養教育として質的・量的にさらに充実した授業の提供を目指しているところです。各授業担当者におかれましては、今回のアンケート結果の通知にあたってこうした状況を斟酌いただくとともに、今後とも全学共通教育の実施にあたってご協力賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

成績評価について今回はGPC*を用いましたが、授業科目間のみならず、授業担当者間でも大きなばらつきがみられます。シラバスの中で成績評価について明確にさせていただくなど改善が図られつつあると考えていますが、今後、全学共通教育センターとしては併せて成績評価の指針についても検討していく所存です。

※ GP(Grade Point)は単位取得者ごとにその $GP = (\text{評点} - 50) / 10$ を計算した数字〔例:評点が75点の場合には $(75 - 50) / 10 = 2.5$ 〕。ただし、60点未満は0点とする。GPCは、授業科目(クラス)ごとのGPの総和を総受講者数もしくは単位取得者数で除したもの(GPのクラス平均値)。

また、学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価については、授業改善の一環として、科目別に全学共通教育FDやウェブ上で順次公表していく予定であります。この点についてもご意見があれば、教育支援係までご連絡いただければ幸いです。

平成20年度前期 基礎科目群の授業評価アンケート結果の見方と総評

全学共通教育センター長 佐野勝徳

- 1) 平成20年度前期の基礎科目群の総授業数(成績提出により計数)は49で、アンケートが実施された授業数は47、実施率は95.9%でした。
- 2) 授業評価アンケート結果の中段にある「アンケート結果表」は上段左に記載してある質問項目に対する学生の回答の度数分布表です。「未」は無回答あるいは記入ミスと思われる回答の数です。
項目1~4の平均値は「学生自身に対する評価」の平均値、項目5~11の平均値は「教員に対する評価」、そして項目12~14の平均値は「中間アンケートの改善」の平均値です。なお、上段右はアンケートの回答数をグラフにしたものです。
- 3) 下段左の「受講者数・GPの概要」「評点・GP(成績)の分布」は教育支援系のシステムにあるデータをもとに作成したものです。
- 4) 2枚目は、全体の平均と当該授業の値をグラフに示し、比較したものです。なお、学生の教員に対する評価(項目5~11の平均)の諸設問は、「学生が選ぶ優れた授業」選考のために用いられ、その結果、以下の先生方が表彰されました。敬意を表します。FDでの報告や授業参観などの要請にお応え頂ければ幸いです。

佐藤 高則(基礎生物学)、蓮沼 徹(線形代数学I)、村上 公一(線形代数学I)、
大沼 正樹(線形代数学I)
- 5) 「自由記述」については、今回から別途お送りいたします。授業計画の参考にしていただきたいと思います。

平成20年度前期 成績評価および授業評価アンケート結果(全体集計)
基礎科目群

					学生による授業評価アンケート結果(質問項目は別紙に掲載)														
	受講者総数 (人)	単位取得率 (%)	全受講者の GPC	欠席者を除く GPC		項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目13	項目13	項目14
講義(50人未満)	40.1	97.7	2.74	2.75	講義(50人未満)	4.3	3.6	2.9	3.1	3.5	3.5	3.3	3.2	3.2	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2
講義(100人未満)	73.8	93.3	2.71	2.79	講義(100人未満)	4.4	3.6	2.4	2.8	3.4	3.6	3.3	3.3	3.1	3.4	3.3	3.4	3.2	3.3
講義(100人以上)	110.3	86.1	2.05	2.18	講義(100人以上)	4.5	3.1	2.0	1.8	2.3	2.6	2.0	2.1	2.3	2.0	2.5	2.5	2.4	2.6
全体【平均】	69.9	93.6	2.66	2.57	全体【平均】	4.4	3.6	2.5	2.8	3.3	3.5	3.2	3.2	3.0	3.2	3.2	3.3	3.2	3.2

質問項目

【自分自身に対する評価】

- この授業における欠席は何回でしたか。【出席状況】
[5:0回, 4:1~2回, 3:3~4回, 2:5~6回, 1:7回以上]
- この授業に対するあなたの受講態度(熱意)を評価してください。
[受講態度・熱意]
良い[5 4 3 2 1]悪い
- 予習・復習、課題レポート作成など、この授業に関連して費やした時間の平均は、1週間あたりどのくらいでしたか。【学習時間】
[5:2時間以上, 4:1時間半程度, 3:1時間程度, 2:30分程度, 1:ほとんどなかった]
- 自分の学力到達度に満足していますか。【到達度についての満足度】
満足している[5 4 3 2 1]満足していない

【教員に対する評価】

- シラバスに記載されている目的が授業で達成されていたと思いますか。
[授業目的の達成度]
そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない
- 教員の熱意を感じましたか。【教員の熱意】
そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない
- 話し方や説明の仕方は、分かりやすかったですか。【説明の上手さ・発声の明瞭さ】
分かりやすかった[5 4 3 2 1]分かりにくかった
- 板書、OHP、スライドなどは見やすかったですか。【視覚的情報のわかりやすさ】
見やすかった[5 4 3 2 1]見にくかった
- 教員は一方的な説明だけでなく、質問、発言、発表など学生の積極的な参加を促しましたか。【授業参加の促進】
そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない
- 総合的にみて、あなたはこの授業に満足していますか。【総合評価】
満足している[5 4 3 2 1]満足していない
- この分野に対する今後の学習意欲はどのくらいですか。【興味・意欲の促進度】
高い[5 4 3 2 1]低い

【中間アンケートについて】

- 中間アンケート結果についての教員の説明は、満足のいくものでしたか。
そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない
- 中間アンケート以降、授業方法は改善されましたか。
改善された[5 4 3 2 1]改善されなかった
- 中間アンケートは授業改善に効果的だと思いますか。
そう思う[5 4 3 2 1]そうは思わない

